



隔月刊=1694号  
2026年5月1日 発行  
発行日 奇数月1日 (3月は25日)  
発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合 印刷所  
盛岡市上田二丁目17-4 有限会社 ジョー印刷企画 一部 40円  
組合員購読料は組合費に含む

**県職連合第40回 定期大会**  
**県職労第136回**  
日時 2026年6月13日(土) 10時30分  
場所 勤労福祉会館5階大ホール

# 分会体制確立は県職労運動の「かなめ」

## 分会集会を開催し早期の体制確立を

### 分会体制確立は運動の要

定期人事異動に伴い、各職場の分会も新体制に移行することになる。

年度初めの忙しい時期となるため、確立が難しい分会もあるかと思うが、分会体制の確立は県職労運動の「かなめ」であり、年間を通した取り組みのため

の第一歩。分会における早めの役員選出に向けて、特段のご協力をよろしくお願

いしたい。

県職労運動の基本は、組合員一人ひとりの声を具体

化し、要求・要望として反映させていくこと。そのため

には、各職場に基盤を置く「分会」が何よりも重要

となる。

分会は、本部・支部からの伝達だけでなく、職場の声を直接聞き取れる役割も持っている。分会内で話ができて、仲間の働き方や思いを共有しながら、職場段階で運動を実践できる分会体制をしつかり構築できるかどうか、県職労組

織全体の力量を左右するといつても過言ではない。

加えて、新採用職員や未加入者の加入促進といった点でも、同じ職場に勤務する先輩組合員からの声かけが最も効果的な取り組みであるため、分会体制は、まさに県職労運動の「かなめ」となる。

職場課題の改善に向けて

職場では慢性的な人員不足に加え、頻発する自然災

害への対応や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病対応が発生し、長時間労働を余儀なくされる実態が確認されている。それ以外の様々な要因なども重なれば、職員一人ひとりの負担はより大きくなる。

加えて、産休や育休・病休となった職員に対する代替職員が配置されないばかりか、職場の業務を側面から支える会計年度任用職員も当局都合により人員や勤務時間が削減されるなど、

ればより良い働き方になるのになあと思つていても、職制上のつながりでは、自分↓先輩↓所属長↓主管課↓部局長↓当該課題の担当課・知事決裁といくつもの経路が必要となりますが、途中で違ったニュアンスで受け取ったり、そんなこと言わず頑張れ!と流れを止める上司がでてることもあります。

一方組合は、自分↓県職労↓窓口である人事課と直接伝達する術を持っています。時には知事と直接話せる機会も持っています。これこそが組合の最大のメリットであり強みです。

皆さんのご協力を賜りながら、昨秋の交渉では、全年代での賃金水準引上げに加え、獣医師の初任給調整手当の改善(＋1万円)、防疫等作業手当の全国トップ水準への引上げ、通勤手当に係る駐車場手当の新設など多くの成果を勝ち取ることができました。

安心して働き続けるためにも、組合員の輪を大きくし、声をより届けていくことが不可欠です。

加入促進と支部・分会体制の確立に取り組み、県職労の連帯を強めていきましょう。今年度もよろしくお願ひします。

今年度も小田嶋智昭中央執行委員長、小澤豊和副中央執行委員長、藤村秀樹(盛岡支部・盛岡局土木部分会)

副中央執行委員長

小澤 豊和(非専従)

(県庁支部・自然保護課分会)

藤村 秀樹(非専従)

(盛岡支部・盛岡局土木部分会)

中央執行委員

千田 萩也(専従)

(県庁支部・農産技術課分会)

書記次長

佐々木 辰治(非専従)

(県庁支部・建築住宅課分会)

書記長

北崎 秀典(専従)

(分懸支部・県北局水産部分会)

2026年度

新役員・専従役員紹介

県職労は2月28日に第1回中央執行委員会を開催した。2026年度の専従役員体制について、離籍専従役員として小田嶋智昭中央執行委員長、専従役員として北崎秀典書記長、千田萩也中央執行委員が就任することを確認した。

## 2026 新年度を迎えて

# 楽しい県職員ライフは 組合加入が最短ルート



中央執行委員長 小田嶋 智昭 (離籍専従)

岩手住みます芸人で活躍されている天津木村さんは、「住めば都ではなく、住むならば都」を意識していると

話しています。希望が叶わない異動であっても楽しく過ごせるかどうかは自分の行動次第という意味ですが、個人の精神論だけでは難しいのも現実です。そこで重要となってくるのが「労働組合」です。

指で背中に文字を書いて伝える伝言ゲームは、皆さんも小さいころ経験があると思います。最後の人までの人数が多ければ多いほどお題が間違いなく伝わる確率は低くなりますが、私たちの職場も同様です。こうす

話しています。希望が叶わない異動であっても楽しく過ごせるかどうかは自分の行動次第という意味ですが、個人の精神論だけでは難しいのも現実です。そこで重要となってくるのが「労働組合」です。

指で背中に文字を書いて伝える伝言ゲームは、皆さんも小さいころ経験があると思います。最後の人までの人数が多ければ多いほどお題が間違いなく伝わる確率は低くなりますが、私たちの職場も同様です。こうす

話しています。希望が叶わない異動であっても楽しく過ごせるかどうかは自分の行動次第という意味ですが、個人の精神論だけでは難しいのも現実です。そこで重要となってくるのが「労働組合」です。

指で背中に文字を書いて伝える伝言ゲームは、皆さんも小さいころ経験があると思います。最後の人までの人数が多ければ多いほどお題が間違いなく伝わる確率は低くなりますが、私たちの職場も同様です。こうす

話しています。希望が叶わない異動であっても楽しく過ごせるかどうかは自分の行動次第という意味ですが、個人の精神論だけでは難しいのも現実です。そこで重要となってくるのが「労働組合」です。

指で背中に文字を書いて伝える伝言ゲームは、皆さんも小さいころ経験があると思います。最後の人までの人数が多ければ多いほどお題が間違いなく伝わる確率は低くなりますが、私たちの職場も同様です。こうす

話しています。希望が叶わない異動であっても楽しく過ごせるかどうかは自分の行動次第という意味ですが、個人の精神論だけでは難しいのも現実です。そこで重要となってくるのが「労働組合」です。

指で背中に文字を書いて伝える伝言ゲームは、皆さんも小さいころ経験があると思います。最後の人までの人数が多ければ多いほどお題が間違いなく伝わる確率は低くなりますが、私たちの職場も同様です。こうす

と考えている。以上のことから、分会体制の早期確立が全ての職場で安心して働き続けられる環境を構築することにも繋がりますので、組合員皆さまでご協力をお願いしたい。

今年度も実施・分会基礎調査

業務量に見合った適切な人員配置の要求をするためには、要求の根拠となる資料が必要。要求の根拠資料を作成するため、今年度も分会基礎調査を実施する。

分会体制確立するための集会を早期に開催し、分会基礎調査を実施されるようお願いいたします。

2026年度 新役員・専従役員紹介

県職労は2月28日に第1回中央執行委員会を開催した。2026年度の専従役員体制について、離籍専従役員として小田嶋智昭中央執行委員長、専従役員として北崎秀典書記長、千田萩也中央執行委員が就任することを確認した。

今年度も小田嶋智昭中央執行委員長、小澤豊和副中央執行委員長、藤村秀樹(盛岡支部・盛岡局土木部分会)

副中央執行委員長

小澤 豊和(非専従)

(県庁支部・自然保護課分会)

藤村 秀樹(非専従)

(盛岡支部・盛岡局土木部分会)

中央執行委員

千田 萩也(専従)

(県庁支部・農産技術課分会)

書記次長

佐々木 辰治(非専従)

(県庁支部・建築住宅課分会)

書記長

北崎 秀典(専従)

(分懸支部・県北局水産部分会)

2026年度

新役員・専従役員紹介

県職労は2月28日に第1回中央執行委員会を開催した。2026年度の専従役員体制について、離籍専従役員として小田嶋智昭中央執行委員長、専従役員として北崎秀典書記長、千田萩也中央執行委員が就任することを確認した。

今年度も小田嶋智昭中央執行委員長、小澤豊和副中央執行委員長、藤村秀樹(盛岡支部・盛岡局土木部分会)

副中央執行委員長

小澤 豊和(非専従)

(県庁支部・自然保護課分会)

藤村 秀樹(非専従)

(盛岡支部・盛岡局土木部分会)

2026年度版 組合員必携  
組合員必携は、県職労の規約や私たちの権利、賃金、各種制度について記載されているハンドブックです。完成次第、県職労HPに掲載します。県職労HPは、組合員であれば誰でも閲覧できます。閲覧に必要なIDとPWについては、各支部の書記局へお問い合わせください。

第五世代  
盛岡の春を象徴する石割桜。満開の時期にはカメラを手にした観光客や、通勤・通学の途中に足を止める人たちで賑わいます。しかし、桜が散っていくほど人からの関心が減っていく様子に、私はこう感じます。「石割桜というのは変わらぬのに、咲いているときだけちややされるなんて、かわいそうに」とですが、もし石割桜にそのことを伝えたら、次のような反論が来るかもしれません。「ちややされるのは嬉しいけど、ずっと続くのは流石にしんどいです。静かに枝葉を休ませる時間もないと、次の春までもたないんです」と。私たちの働き方も同じかもしれません。全力で走る時季と、しっかりと力を蓄える時季、その両方があるからこそ、長く健やかに、そして安心して働き続けられます。仕事に打ち込む時間と、自分や家族のための時間、それぞれの「ちややどいいメリハリ」を大切にすることが、自分らしいワークライフバランスの実現につながっていくのではないのでしょうか。組合として、休むことを遠慮なく、よい職場環境づくりに取り組みたいと思います。(千田)

宮古支部

県職労は「助け合い」の組織  
先輩組合員から魅力伝える

新採用職員歓迎昼食会開催!!

新採用加入促進の取組として、新採用職員研修の最後に県職労本部からのスピーチを行ったほか、各支部・分会での先輩組合員からの声掛け、動画やパンフレットを用いた説明等により、分会・支部・本部が一体となって加入促進に全力を挙げている。各支部では歓迎昼食会が開催され、続々と加入届が提出されているが、加入促進のためには、その後の継続的な声掛けやサポートが必要である。支部・分会で早期に「声をかけ切る」ことが加入に繋がるので、今後も積極的な取組をお願いしたい。4月に開催した宮古支部での昼食会の様子を紹介する。



▲4.15宮古支部(児相)の歓迎昼食会の様子

宮古支部では、宮古児相に配属された新採用職員を対象にした歓迎昼食会を4月15日に開催した。新採用職員2人、先輩組合員6人が参加した。歓迎昼食会では、まず労働組合が何たるかを新採用職員に理解してもらう必要があるため、パワーポイントを用いて説明を行った。また、労働組合に対する抵抗を少しでも減らすため、歓迎昼食会の案内と共に「くみあいつて何ですか」

宮古支部では、宮古児相に配属された新採用職員を対象にした歓迎昼食会を4月15日に開催した。新採用職員2人、先輩組合員6人が参加した。

説明後は、先輩組合員と新採用職員がそれぞれ自己紹介をしてから、フリートークを行った。加えて、今回は加入届の説明及び記載するための時間も設けた。

先輩組合員からの自己紹介では「前の所属では交流の機会がなかったが、宮古に来てからは交流の機会が増えたと、何より交流会が楽しかったので、参加して良かった」「業務等何か困

り事があれば県職労に相談しており、非常に助かっている」「組合を通じて色々な人と交流出来るのが強み」「組合の行事で県外に行く機会があるし、昔は海外にも行っていた。組合行事で県外に行きたいのであれば、組合には入っておいた方が良さそう」と、加入して良かったことを話していた。

新採用職員からの自己紹介では、出身地や趣味について話していただき、2人の趣味に先輩組合員が興味を示していた。

フリートークでは新採用職員の趣味の話になり「ドラムを叩けるのであれば、児相でバンドを作ろう!」といった話や「テニスを始めたのであれば宮古市内に立派なコートがあるから、仲間を見つけないとね」といった話のほか、「YouTubeのゲーム配信はどういったゲームを視聴しているの」といった質問に対する新採用職員からの回答に対し、

みんな想像を膨らませた。歓迎昼食会は終始和やかな雰囲気で行われ、参加した新採用職員から加入届が提出された。



▲4.2久慈支部の歓迎昼食会の様子

県職労現業評議会2026年度役員選挙は3月25日に投票が行われ立候補者全員が信任された。新役員は次のとおり。

議長 荒屋 康之(畜産研究所分会)  
副議長 小原 清一(管財課分会)  
西野 聖(畜産研究所分会)  
事務局長 佐藤 佳介(管財課分会)  
事務局次長 小林 蓮(畜産研究所分会)

幹事 中嶋 利雄(秘書課分会)  
橋本 沙織(畜産研究所分会)  
多田 竜馬(農研センター分会)  
吉田 秀和(農研センター分会)  
坪 守(県南土木部分会)  
石橋 勝男(沿岸局岩泉土木センター分会)

現業評・新体制スタート

いけいけ! めんちゃん 1 三  
岩手県庁〇〇課  
よるしくお願ひします!  
本日付けで採用されました!  
わーっ! パチパチ!  
指導担当者です。わからないことがあつたら、なんでもきいてね。  
はい!  
県庁の地下の食堂に行ってみるよ。案内するよ。  
意外と血が通つて優しいんだ!  
運動後  
残業してないのにめっちゃくちゃ疲れたな。  
健康第一! 毎朝ゆっくり勉強していこう!  
早くお家に帰って寝よ。

4コマ漫画の連載について  
機関紙の発行ペースの変更に伴う掲載内容の見直しの一環として、今号から4コマ漫画を連載します。  
ちなみに、主人公は「深海のアイドル」と呼ばれている「メンダコ」をモチーフにしています。  
理由は、かわいいからです。

第3回職員安全衛生管理委員会  
高ストレス者の割合が大幅な増  
2025年度第3回職員安全衛生管理委員会が3月10日に開催され、2025年度の健康管理の取組にかかる経過及び2026年度の健康管理事業計画について協議した。

【2025年度健康管理の取組】  
療養者の状況  
14日以上継続療養者のう

メンタルヘルス対策  
ストレスチェックによる高ストレス者の割合は2月末現在において10・1%と2024年度の8・8%から大幅に増え、高ス

長時間労働保健指導  
報告対象者数は243人と前年度同期の238人から微増した。2月に発生した高病原性鳥インフルエンザ対応により、県庁地区で当該月の対象者が増加したのが大きな要因と思われる。岩手県全体の2025年度保健指導実施数は126人と2024年度同期の116人から増加、特に県庁地区において過酷な労働環境であることが浮き彫りになった。

表 2025年度精神疾患による療養状況(2月末時点)

内訳	2022	2023	2024	2024(2月末)	2025(2月末)
療養総人員	105	107	114	105	93
療養総日数	12,501	14,140	14,336	13,533	12,201
療養平均日数	119.1	132.1	125.8	128.9	131.2
療養実人員	94	100	102	97	86
年齢					
29歳以下	40	51	44	40	28
30歳代	22	16	19	19	28
40歳代	14	17	16	15	12
50歳以上	18	16	23	23	18
性別					
男	60	62	62	57	49
女	34	38	40	40	37
地区					
本庁	33	35	32	31	31
出先	61	65	70	66	55

トレスを抱えたまま働く職員が多い実態が浮き彫りになった。

精神科嘱託医によるメンタルヘルス相談は2025年度に月3回実施し、2025年度の相談者数は2月末現在で延べ83人と2024年度の81人から微増した。

先年のストレスチェックの結果と合わせると、精神的に不安を抱えながら働いている職員が増えていることが浮き彫りになった。

長時間労働保健指導  
報告対象者数は243人と前年度同期の238人から微増した。2月に発生した高病原性鳥インフルエンザ対応により、県庁地区で当該月の対象者が増加したのが大きな要因と思われる。岩手県全体の2025年度保健指導実施数は126人と2024年度同期の116人から増加、特に県庁地区において過酷な労働環境であることが浮き彫りになった。